

理事会だより

第 31 号 発行:平成 30 年 4 月 30 日

平成 30 年度第 1 回 (H30.4.10) 理事会の会議状況や決定したことについてお知らせします。

第 1 回の理事会は、理事 9 名中 8 名が、監事 2 名中 1 名が、事務局から 2 名の職員が出席しました。

第 1 回の議事は、報告 4 件 (事業実績/業務報告/平成 30 年度収支予算書の修正/平成 30 年度センター事務局事務分担表)、議案 1 件 (正会員の承認) 協議 2 件 (平成 29 年度事業報告書及び収支決算書/総会提出予定議案) でした。

事業実績等について

3 月の受注実績(請負・委任・派遣の合計額)は、2,777 万 9 千円でした。前年は 2,912 万 9 千円で、前年比 95.4%となりました。このうち派遣業務の実績は 651 万 2 千円となり、前年 (555 万 3 千円) に比べ増加となりました。会員数は、3 月末日現在では、901 名(男 619 名、女 282 名)となり、前月より 11 名の減でした。

これにより、平成 29 年度の受注実績(請負・委任・派遣の合計額)は、4 億 2,319 万 4 千円となり平成 28 年度の実績 4 億 2,641 万 7 千円に比べ 322 万 3 千円の減で、前年比 99.2%となりました。また、会員数は、平成 28 年度末 887 名(男 610 名、女 277 名)と比較すると 14 名の増加(前年度比+1.5%)になりました。

平成 30 年度収支予算書の修正について

先月の理事会で決定した平成 30 年度収支予算について、受託事業収益、受取会費他の経常収益とそれらに対応した支払配分金、役員報酬他の予算額について修正を行いました。

平成 30 年度センター事務局事務分担表について

本年 4 月から実施する除草業務における見積調査のための臨時職員を 2 名配置し、併せてプロパー職員も現地調査及び見積書の作成を行います。一方、派遣業務の実績が大きく増加していることへ対応するため、これまでの 1 名体制から 2 名 (1 名は兼務) 体制に強

化しました。委員会については、適正就業委員会、安全就業委員会、中期事業基本計画推進委員会について担当を置き、その他の委員会は、必要に応じて開催するため、担当は置きません。また、厚生労働省の委託事業を平成 31 年度から受託する準備のため担当を置きました。

平成 29 年度事業報告書及び収支決算書について

平成 29 年度の事業報告の主な内容は、請負・委任業務及び派遣業務の受注実績をはじめ、会員の状況、就業開拓の取組、会員拡大の取組、安全就業の取組、適正就業の取組、普及啓発の取組、職群班・地区班の活性化などの実施状況を記載しています。また、総会、定例の理事会・監査会、常設委員会等の開催状況についても報告しています。

一方、収支決算については、平成 28 年度に比べさらに厳しい決算が見込まれており、現時点では経常収益から経常費用を差し引いた当期経常増減額は、マイナス 1,390 万円を見込んでいます。

総会提出予定議案について

5 月 30 日(水)ビッグハート出雲で開催予定の平成 30 年度定時総会へ提出する予定の議案等は、議案 3 件 (平成 29 年度事業報告及び収支決算・監査報告/役員報酬等及び費用に関する規程の改正/理事長への権限委任)、報告 2 件 (平成 29 年度収支補正予算/平成 30 年度事業計画及び収支予算) です。

今年度の総会は、昨年度と同じように 3 通りの議決権を行使する方法でそれぞれの議案について、賛成、反対、棄権の意思表示を行います。①正会員自身が定時総会に出席する。②議決権行使書面を提出する。③他の正会員に議決権を委任する。

理事会を傍聴できます

理事会の傍聴を希望される会員は、事務局へご連絡ください。なお、定員は 8 名です。

定例理事会：6 月 12 日(火)(13:30-16:30)
センター会議室